

誇り溢れるふるさと “軽井沢”を目指すPT 活動報告書

第27回軽井沢22世紀風土フォーラム基本会議

令和4年2月10日

プロジェクトチームの活動方針について

- ◆ **設置目的** : 「自らのふるさとを自らの責任で守る意識を持つ」ためのきっかけづくり(イベント企画の立案・実施)
- ◆ **活動内容** : 第2期コミュニティ共創PTでの取組みにおいて、「防災」をテーマに大日向地区のコミュニティを活性化するための企画を地域住民の方と一緒に検討してきたことから、大日向地区で何ができるのかイベントを企画し実施する
- ◆ **期待する成果** : 地域に関わる住民の方が主体となって、地域づくりを進められるようになること。
その取り組みをケーススタディとして他の地区にも広げていくこと。

プロジェクトチーム会議概要

開催回等	内容
第1回(令和2年11月9日)	活動方針の検討・これまでの活動で築いてきた地域の方たちとの「つながり」を大切にしながら、地域に向いて多様な方たちとの意見交換の機会を創出することを目指し活動
第2回(令和2年12月18日)	具体的な活動内容の検討・風土フォーラムの活動で連携してきた大日向地区において、「地域に関わる皆さんが主体となって地域づくりを進めること」を目指した活動を展開
第3回(令和3年2月17日)	大日向区長他との面談を踏まえ活動テーマ決定
第4回(令和3年3月15日)	気象庁の方々とまち歩きおよび意見交換(地域の現状把握)
第5回(令和3年4月22日)	今年度の方針、大日向地区で防災減災をテーマにした企画を作成
第6回(令和3年6月14日)	防災講座実施に向けた具体的な内容を検討
第7回(令和3年7月11日)	大日向区での防災講座(講師:中橋徹也氏)
第8回(令和3年9月24日)	防災講座の振り返り、今後の取り組みについて意見交換
第9回(令和4年1月24日)	PTの振り返り、大日向地区での取り組みを周知



※太字は区民を対象とした企画

大日向区との打合せ等実施状況

日付	内容
平成31年5月9日	区自主防災会役員との意見交換 防災を共通のテーマに町民と別荘住民のコミュニケーションの図り方を検討
令和元年7月18日	区長、坂本分館長との打合せ シンポジウム開催に向けた打合せ
令和元年11月18日	区長、坂本分館長との打合せ ICTを活用した実証実験に関する打合せ
令和3年2月4日	大日向区、坂本分館長との打合せ コロナ禍によりPT活動変更を説明、区で抱える課題の整理
令和3年3月4日	大日向区長との打合せ 3/15予定のまち歩きに関する打合せ
令和3年3月15日 (第4回PT会議)	大日向区民、ボランティアセンター職員 気象庁浅間山火山防災連絡事務所による出前講座および意見交換会
令和3年6月5日	大日向区長他 防災講座実施に向けた意見交換



「防災講座」開催へ

-  ...コミュニティ共創PT
-  ...誇り溢れるふるさと“軽井沢”
を目指すPT

防災講座

風土フォーラムin大日向～最近、浅間山の話題が多くないですか？～

1. 目的

大日向エリアにおける「**自らのふるさとを自らの責任で守る意識**」の醸成に向け、地域の大きな関心事となっている「浅間山」を主テーマとした防災講座を実施し、自主防災組織関係者等が防災への理解を深めるとともに、地域への関心を高めてもらうことを目的に開催しました。

また、地域活動に対して協働で取り組む意欲ある方等にも参加いただき、地域間の新たな交流やつながりの創出を目指しました。

2. 日 時 : 令和3年7月11日(日)13時30分から16時

3. 会 場 : 大日向公民館

4. 参加者 : 大日向地区自主防災組織関係者 など 計33名

(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加人数等に配慮して実施)

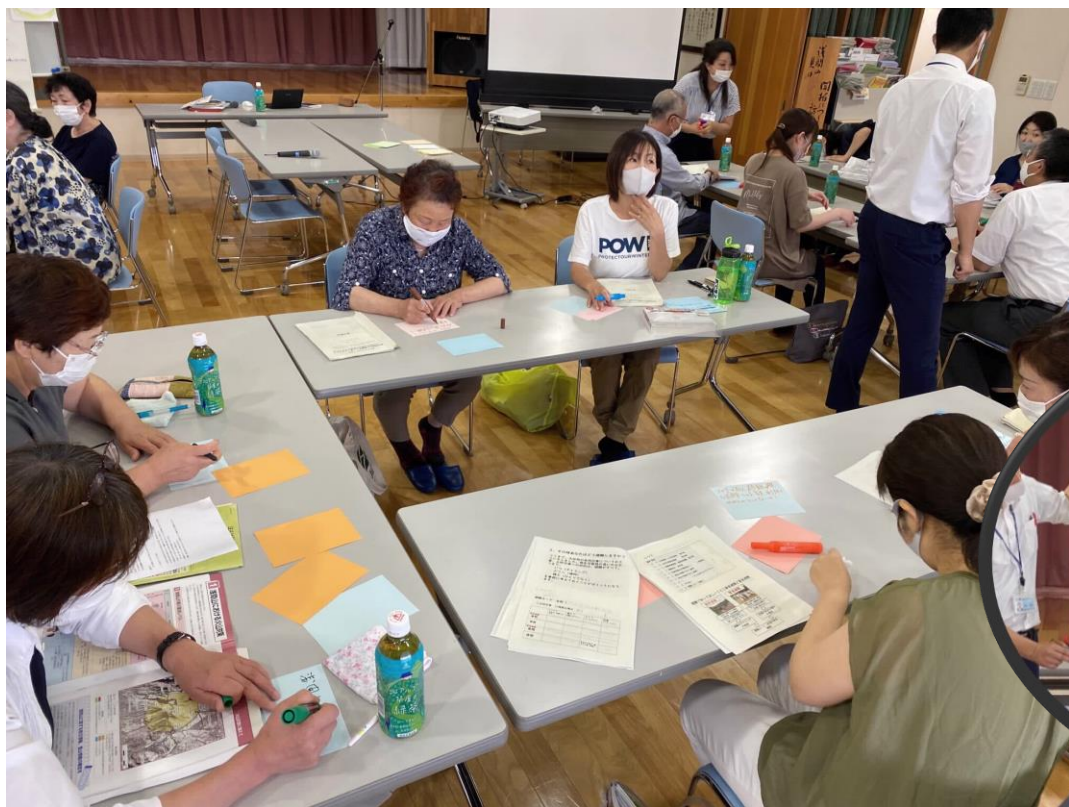
第1部 防災講座



講師:中橋 徹也 氏

中橋徹也氏をお招きして、浅間山火山等に関する災害や防災への取り組みについてお話しいただきました。

第2部 ワークショップ



防災講座を受けて不安に感じたこと、今後大日向地区で取り組んでみたいことについて、各グループで意見交換を行い、「地域で取り組みたいこと」を考えていただき、全体発表を行いました。



防災講座の終わりに...



この企画を機にコミュニティを広げるための取り組みを進めていきたいという想いを共有しました。

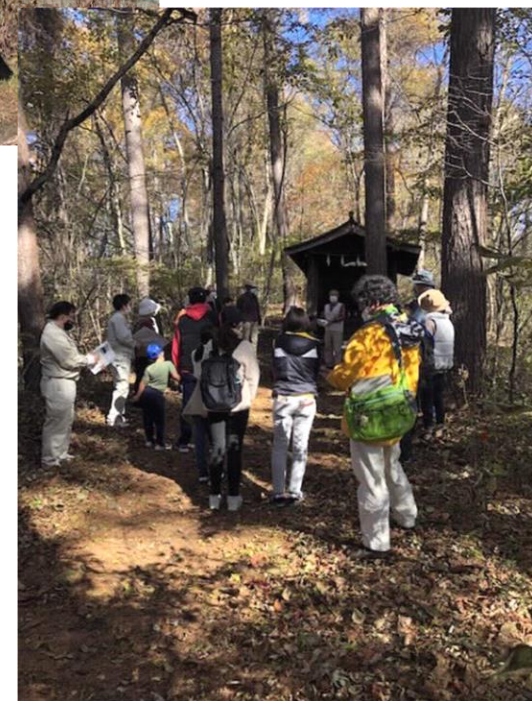
その後の動き

大日向区自主防災会主催
～秋の防災ハイキング～

日時:2021年11月7日(日) 午前
場所:大日向公民館 ～ 大日向神社
～ 水源地 ～ 御巡幸記念碑
～ 大日向公民館

参加者:区民37名(PTAの声掛けにより小学生8名含)、防災係2名、社協1名
(コロナ禍による人数制限等の理由により座長のみの参加)

内容:危険個所の確認、昭和22年入植後の歴史の話等



防災ハイキングを終えて

・新たに住み始めた立場としては地域の情報を得たいという気持ちが強く、防災面、特に火山防災についてはほとんど知識がないので不安も大きい。今後も地域とのかかわり大切にしたいと感じた。

(参加された方より)

・12月15日に茂沢区で開催された「誰一人取り残さない避難行動とは」講座(講師:県社協)に大日向区4名参加するなど積極的な動きが見られています。

・また、来年度も定期的に防災ハイキングを実施することや今後のためにも「災害時の助け合いマップ」を作成したいとの思いがあることから、様々な活動に向けた動きが活発化しています。

PTまとめおよび今後に向けて

- ◆大日向区での取り組みをケーススタディとして住民向けに発表する。
(インタビュー形式の記事にして風土フォーラムホームページに掲載)
- ◆大日向区の課題
 - ・新しく住まわれた人たちと子どもを中心としたつながりづくり
(ISAKや軽井沢風越学園保護者等)
 - ・災害時助け合いマップを作成するためのノウハウを学びつつ新規移住者との連携(大日向区だけでは難しいと思われるが、別荘住民の対応)
 - ・他の区での取り組み状況の把握などの情報収集
- ◆PTで大日向区にかかわってきたように、区等の住民の方が取り組みたい活動の実現に向けて、「**地域にかかわる皆さんが主体となって地域づくりを進めていくこと**」を目指し、伴走しながら必要な支援を行っていくことが必要になると思われます。
【具体的な支援・・・アイデアや助言のほか、町の関係部署へサポートを依頼するなどの繋ぎ】